

大正

TAISHO

大空から大都市へ

10月2日、これまでのARからBRへと名称変更された大正特別救助隊。航空救助隊として数々の災害現場に出場してきた精鋭たちも大空から大都市へと活躍の場を移すこととなりました。

「大規模災害救助隊」活躍の場は・・・当然少ないほうがいいのですが、「いざ発災」に備えて日々訓練を積み重ね、多種多様な災害現場に立ち向かい、一人でも多くの被災者を救ってくださることでしょう。

ガンバレ!「大正特別救助隊 BR15」(上原)



西

NISHI

合同防火訪問

高齢者防火推進週間及び救急医療週間に伴い、女性防火クラブ、関西電力、大阪ガス、西消防署による合同防火訪問を実施した。

各関係機関の職員が集まり、班ごとに分かれて各家庭を訪れ、季節が秋から冬を迎えるに当たり、暖房器具等、火気の使用を含め、「火の用心」を啓



発した。注意深く聞いていただき、笑顔がとても印象的でした。これからも、お元気で過ごされるよう声掛けを続けていきたい。

(高内)

天王寺

TENNOJI

女性防火クラブ、奮闘!

10月11日、天王寺区女性防火クラブの皆さんが、高度専門教育訓練センターにおいて、体験型防災研修の消火避難実践コースを受講されました。

天ぷら油火災の実験・消火体験では、メラメラと立ち上がる炎に最初はたじろいだ様子でしたが、持ち前の防火意識を発揮して、消火活動実施!

これからも天王寺区の防火のために、女性防火クラブのパワーを活かしてくださることでしょう。(実山)



港

MINATO

女性防火クラブ防災学習会開催

10月19日、当署において大阪市男女いきいき財団西部館チーフの西村道代さんを講師に招き、「女性と防災・減災」と題した女性防火クラブ防災学習会を開催した。

西村さんは、東日本大震災時に避難所生活で女性が感じた“困難や不公平さ”について説明された。研修後、クラブ員から「今までそんな経験が無いから実態が分からなかった。普段から災害に対する意識を持つとかなあかんね!」と認識を新たにされたようであった。(平田)

